

資料配布先

長岡市記者会 長岡地域記者会
建設関係業界紙

本紙の投込みを以て解禁

長岡東西道路フェニックス大橋、左岸バイパスは、 11月24日(日)に開通します。

～ 28年ぶりに信濃川に新しい橋が架かります ～

国土交通省と新潟県が整備を進めていた『長岡東西道路』と長岡市が整備を進めていた『左岸バイパス』が**11月24日(日)に開通**することとなりましたのでお知らせします。

長岡東西道路のフェニックス大橋は、長岡市街地において大手大橋開通以来、実に**28年ぶりに信濃川を渡る橋**となります。

なお、開通記念式典及び開通時間については、後日お知らせします。

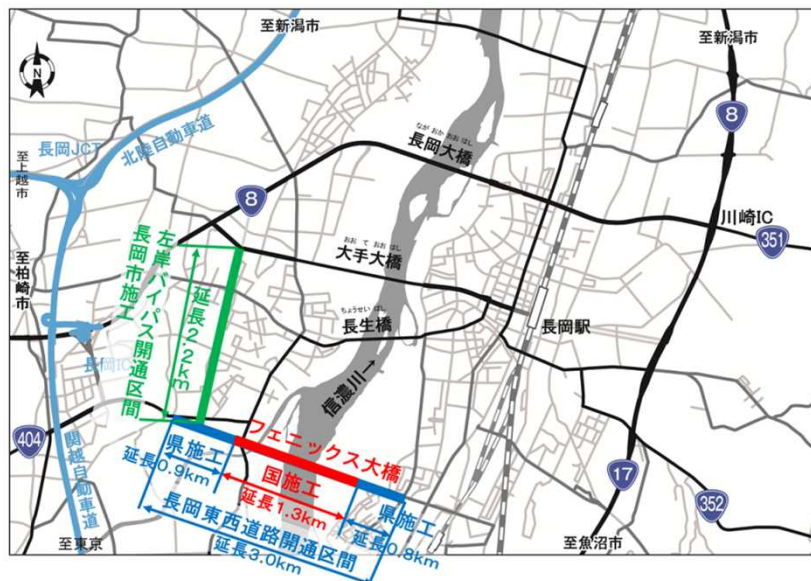
○今回の開通による主な整備効果

効果1：長岡市街地の渋滞緩和

1kmを超えて発生している渋滞の緩和が期待 ※長生橋東詰交差点

効果2：地域経済の支援（開発拠点や観光地へのアクセス性向上）

効果3：災害時における代替性確保 等



お問い合わせ先

・長岡東西道路整備事業について



国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 調査課長 嶋倉 正幸
[電話] 0258-36-4582



新潟県 長岡地域振興局 地域整備部 道路課長 安井 和也
[電話] 0258-38-2627

・左岸バイパス整備事業について



長岡市 土木部 土木政策調整課長 志賀 耕一
[電話] 0258-39-2307

今回の開通による主な整備効果

効果1 長岡市街地の渋滞緩和

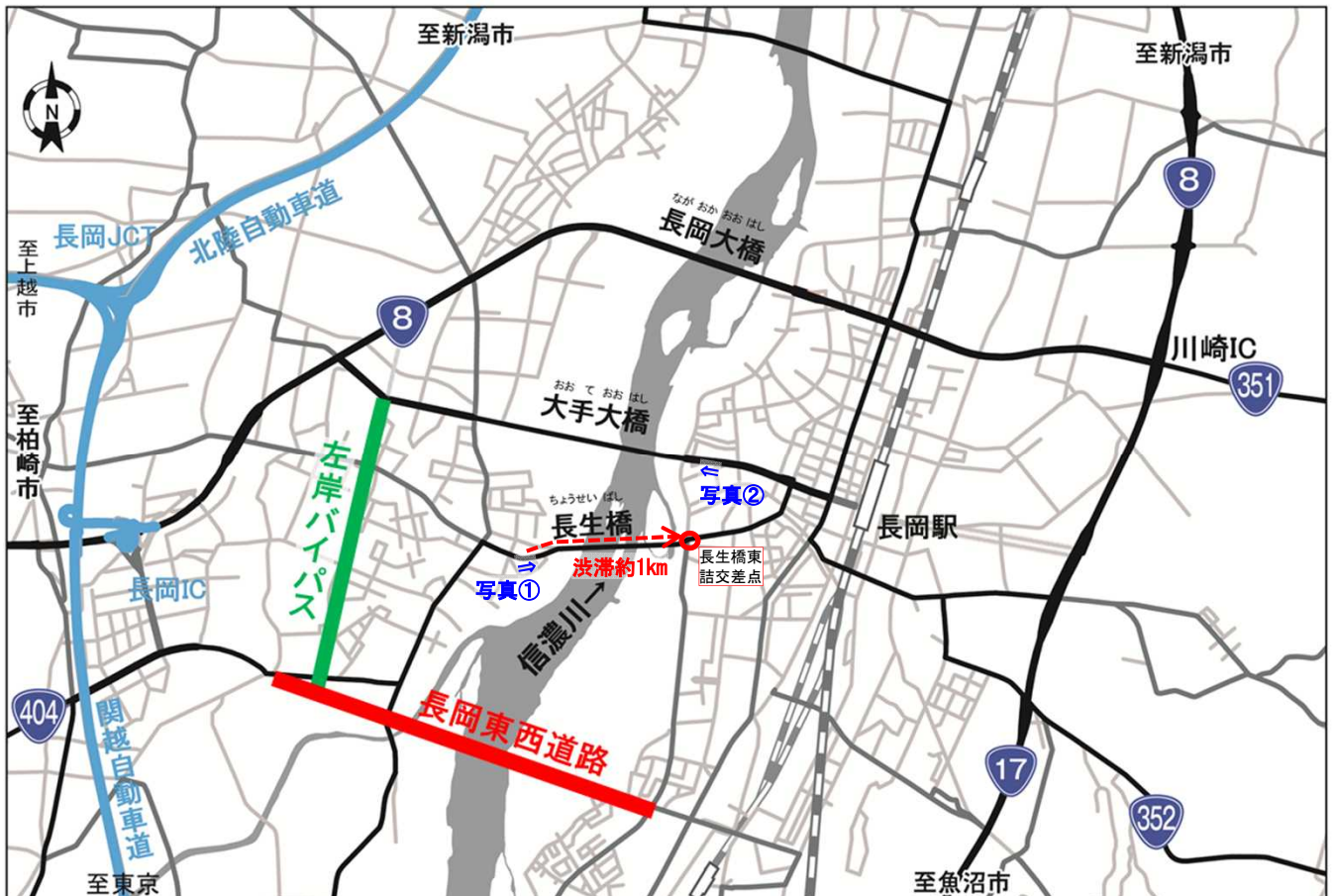
- ◆長岡東西道路の開通により、大手大橋や長生橋などの交通が分散し、混雑時にも短時間で渡れるようになり、通勤・通学・買い物など日常生活の利便性の向上が期待されます。
- ◆さらに、左岸バイパスの開通により、信濃川を渡河する長岡大橋、大手大橋、長生橋、フェニックス大橋への適正な交通分散を図ります。



<写真①> 長生橋東詰交差点を先頭とする渋滞状況



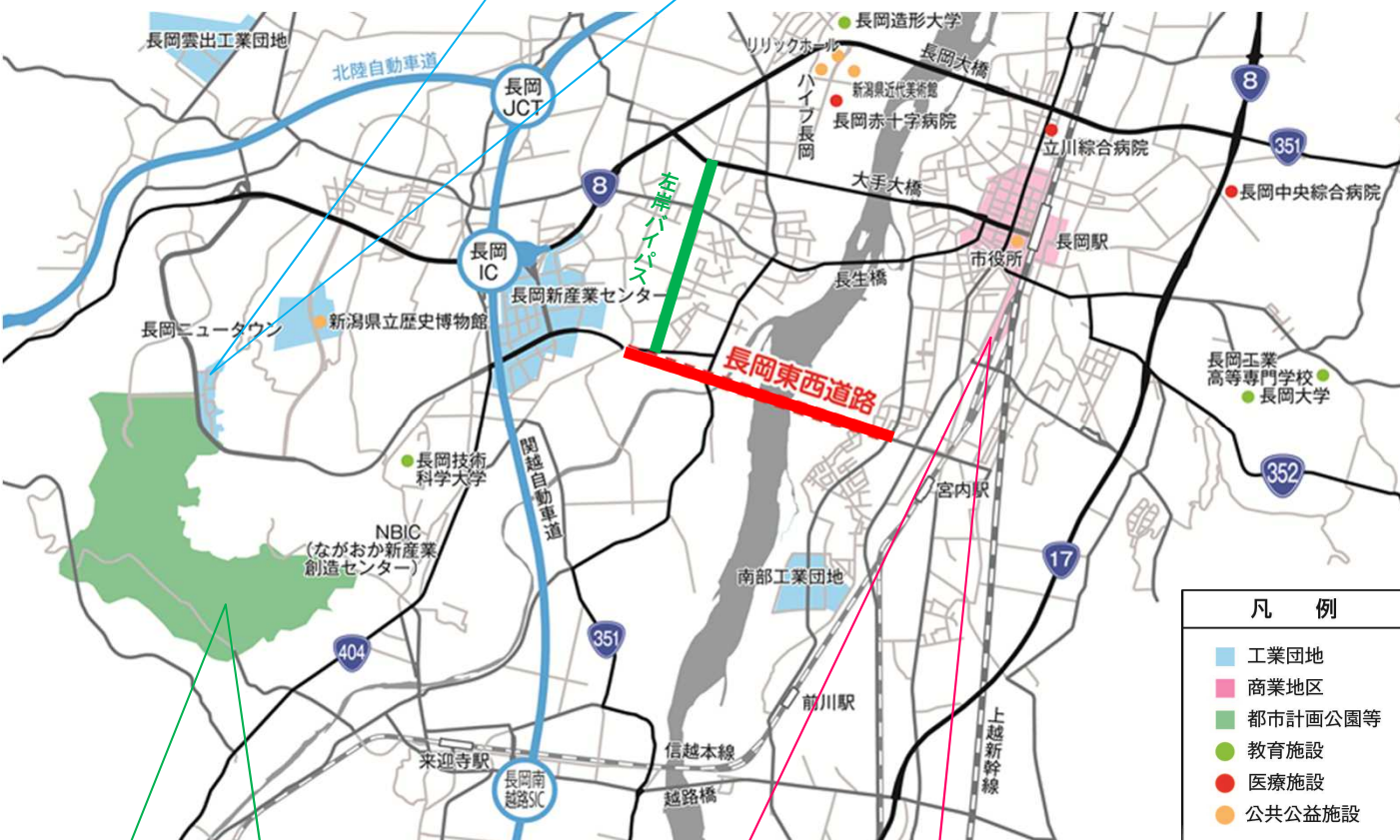
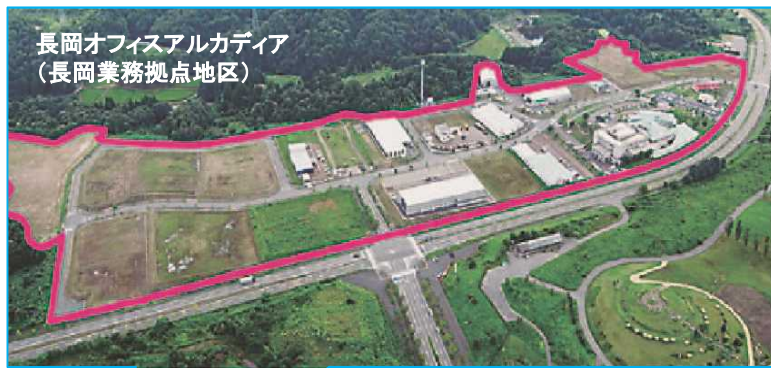
<写真②> 大手大橋東詰付近の混雑状況



今回の開通による主な整備効果

効果2 地域経済の支援（開発拠点や観光地へのアクセス性向上）

- ◆長岡東西道路、左岸バイパス周辺には、長岡防災シビックコア、長岡オフィシャルカディア、長岡ニュータウン、国営越後丘陵公園等の大規模拠点ががあります。
- ◆開通により、各拠点へのアクセス性が向上し、開発計画の促進や活性化が期待されます。



国営越後丘陵公園



長岡防災シビックコア地区

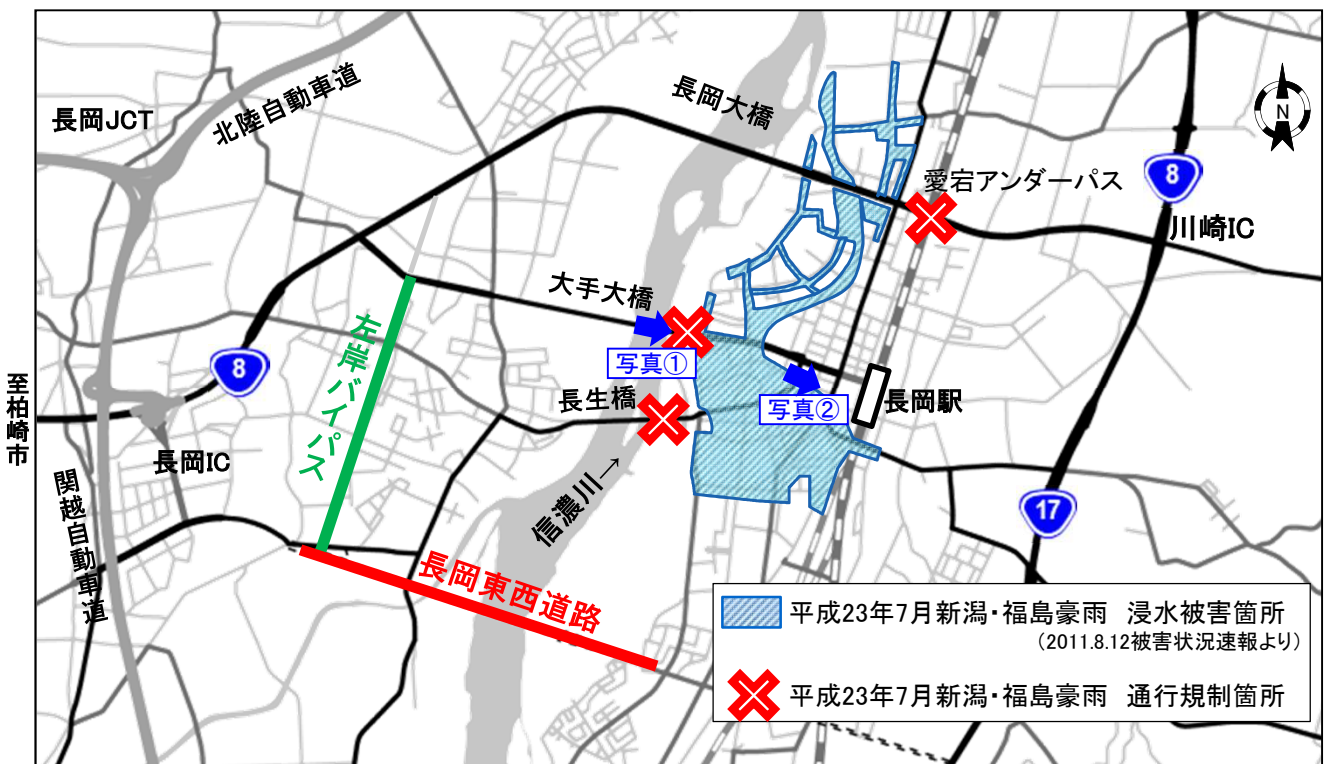


今回の開通による主な整備効果

効果3 災害時における代替性確保

- ◆平成23年7月新潟・福島豪雨により信濃川右岸側が浸水し、大手大橋及び長生橋は通行止めとなりました。そのため、長岡大橋に交通が集中し渋滞が発生しました。
- ◆長岡東西道路、左岸バイパスの開通により、第1次緊急輸送道路(国道8号長岡大橋)、第2次緊急輸送道路(国道351号長生橋)の代替路となる災害に強い道路ネットワークを構築し、災害時における信濃川渡河部の交通を確保します。

平成23年7月新潟・福島豪雨 長岡市街地の浸水被害状況



H23.7.30 浸水状況
大手大橋東詰(右岸側で発生した浸水により、通行止めが発生)



H23.7.30 浸水状況
JR長岡駅前



長岡東西道路の概要

長岡東西道路は、長岡市街地の交通渋滞の緩和を図るとともに、長岡ニュータウン、国営越後丘陵公園等の開発拠点と長岡中心市街地との連携を強化することを目的とする事業です。

○路線名：長岡東西道路（国道404号）

○開通区間：長岡市西宮内ながおかしにしみやうち～同市西津町にしづまち 延長3.0km

うちフェニックス大橋（直轄権限代行区間） 延長1.3km

※長岡市街部の信濃川に新しい橋が架かるのは、大手大橋（昭和60年架設）以降28年ぶり



左岸バイパスの概要

左岸バイパスは、長岡市川西地区における南北方向の幹線道路として、長岡地方拠点都市地域の連携を強化する広域交通軸となります。

また、長岡市千秋が原、古正寺地区へのアクセス性の向上、市街地の交通混雑の緩和、信濃川を渡河する長岡大橋、大手大橋、長生橋、フェニックス大橋への適正な交通分散を図ります。

路線名：左岸バイパス（市道西幹線81号線）

開通区間：長岡市西津町ながおかしにしづまち～同市古正寺町こしょうじまち

延長：2.2km